

## 大和市版 就労支援アセスメントシート(知的障害者用)

氏名	
記入年月日	年 月 日
記入者	

	チェック項目	特記事項（具体例や有効的な支援法を記入）
日常生活に 関わる 項目	I-1 起床  ①決まった時間に起きることができる。 ②3ヶ月に1回程度の寝坊がある。 ③3ヶ月に1回以上の寝坊がある。	
	I-2 生活リズム  ①規則正しい生活ができている。 ②支援があれば、規則正しい生活ができる。 ③規則正しい生活ができていない。	・具体的な支援方法等を記入
	I-3 食事  ①規則正しく食事を摂れている。 ②支援があれば、規則正しく食事を摂ることができる。 ③規則正しく食事を摂ることができない。	・具体的な支援方法等を記入
	I-4 服薬管理  ①決められた通りに服薬している。 ②支援があれば、服薬できる。 ③服薬管理ができない。	・具体的な支援方法等を記入
	I-5 身だしなみ  ①清潔感があり、身だしなみが整っている。 ②身だしなみの一部が整っていない。 ③身だしなみが整っていない。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">②③に回答した場合、以下のうち、 あてはまるものすべてに○をつける。</div>	
	<p>a. 服装が、季節/場に合っていない。  b. 服装が乱れている  c. 髪、爪、髭等が不潔である。  d. 化粧や髪型が場に合っていない。  e. 入浴、洗顔、歯磨き等が不十分である。  f. その他 ( )</p>	
I-6 持ち物管理  ①忘れ物や失くし物がない。 ②忘れ物や失くし物を月に1回以上する。 ③忘れ物や失くし物が②以上である。		
I-7 金銭管理  ①金銭管理ができる。 ②支援があれば、金銭管理ができる。 ③金銭管理はできない。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">②③に回答した場合、以下のうち、 あてはまるものすべてに○をつける。</div>		
<p>a. 毎月赤字を出す。  b. 計画的にお金を遣うことができない。  c. 一人で買物ができない。  d. 金種が分からぬ。  e. その他 ( )</p>		

チェック項目		特記事項（具体例や有効的な支援法を記入）
I-8 余暇	①余暇を自分なりに楽しむことができる。 ②支援があれば、余暇を楽しむことができる。 ③余暇を欲しているが、楽しむことができない。	
I-9 援助の要請	①助け（援助）を求めることができる。 ②助け（援助）を求めることができないことがある。 ③助け（援助）を求めることができない。	
I-10 本人の障害理解	①（働く上での）自分の障害特性を理解している。 ②（働く上での）自分の障害特性を理解できていない部分がある。 ③（働く上での）自分の障害特性を理解していない。	
I-11 家族の協力・理解	①本人の障害や就労について家族の協力や理解がある。 ②本人の障害や就労について家族の協力や理解がないことがある。 ③本人の障害や就労について家族の協力や理解がない。	
I-2-1 交通機関の利用	①一人で交通機関を利用し、目的地まで移動できる。 ②利用ができるようになるまで、1週間程度の支援が必要。 ③利用ができるようになるまで、1週間以上の支援が必要。	
I-2-2 時計の使用	①アナログ・デジタル時計とも読むことができる。 ②アナログ・デジタル時計のどちらかを読むことができる。 ③アナログ、デジタルとも時計を読むことができない。	
I-2-3 数の把握	①正確に数を10まで数えられる。 ②治具等の工夫があれば、正確に数を10まで数えられる。 ③数の把握はできない。	
I-2-4 計算	①1桁の足し算、引き算ができる。 ②1桁の足し算、引き算の一部ができる。 ③計算はできない。	
I-2-5 文字の読み書き	①簡単な文字の読み書きができる。（含、履歴書記入） ②手本があれば、履歴書や伝票等書き写すことができる。 ③文字の読み書きはできない。	

II-1 あいさつ	①あいさつができる。 ②あいさつができないことがある。 ③あいさつができない。	
II-2 感謝・謝罪	①感謝や謝罪を述べることができる。 ②感謝や謝罪を述べることができないことがある。 ③感謝や謝罪を述べることができない。	

チェック項目		特記事項（具体例や有効的な支援法を記入）
II 仕 事 場 で の 対 人 関 係	II-3 会話 ①相手や場に応じた会話ができる。 ②相手や場に応じた会話ができないことがある。 ③相手や場に応じた会話ができない。	
	II-4 言葉遣い ①相手や場に応じた言葉遣いができる。 ②相手や場に応じた言葉遣いができないことがある。 ③相手や場に応じた言葉遣いができない。	
	II-5 意思表示 ①意思表示ができる。 ②意思表示ができないことがある。 ③意思表示ができない。	
	II-6 感情コントロール ①感情が安定している。 ②感情が安定していないことがある。 ③感情が安定していない。	
	<p>②③に回答した場合、以下のうち、あてはまるものすべてに○をつける。</p> <p>a. 自傷、他害行為がある。  b. パニックやひどいかんしゃくを起こす。  c. 黙り込む等、落ち込みが激しい。  d. その他 ( )</p>	
	II-7 協調性 ①他人と協調できる。 ②他人と協調できないことがある。 ③他人と協調できない。	
	II-8 共同作業 ①人と共同して作業できる。 ②人と共同して作業できないことがある。 ③人と共同して作業できない。	

III-1 就労意欲 ①就労意欲がある。 ②就労意欲があまりない。 ③就労意欲がない。	・働くことについて動機付けされているか等を記入
III-2 就労への準備状況 ①自分の就労準備状況を把握している。 ②自分の就労準備状況を把握できていない部分がある。 ③自分の就労準備状況を把握できていない。	

チェック項目		特記事項（具体例や有効的な支援法を記入）
III 職 場 で の 行 動 ・ 態 度	III-3 働く場でのルールの理解	
	①働く場でのルールを理解している。 ②働く場でのルールを理解できていない部分がある。 ③働く場でのルールを理解していない。	
	<b>②③に回答した場合、以下のうち、あてはまるものすべてに○をつける。</b>	
	a. 仕事上の指示命令系統を理解していない。 b. 作業指示に従えない。 c. 勤務時間内に勝手な行動（無断で持ち場を離れる等）を取る。 d. その他（ ）	
	III-4 出勤状況	
	①欠勤、遅刻、早退がない。 ②欠勤、遅刻、早退が月に1～2度ある。 ③欠勤、遅刻、早退が月に2度以上ある。	
	III-5 欠勤等の連絡	
	①欠勤、遅刻等の連絡ができる。 ②欠勤、遅刻等の連絡ができないことがある。 ③欠勤、遅刻等の連絡ができない。	
	III-6 質問・報告	・過剰な報告、質問できない、指示待ち等
	①仕事の質問・報告ができる。 ②仕事の質問・報告ができないことがある。 ③仕事の質問・報告ができない。	
	III-7 作業態度	・集中力散漫、指示に従わない等
	①作業態度が良好である。 ②作業種、環境等によっては作業態度が不良な場合がある。 ③作業種等に関わらず、作業態度が不良である。	
	III-8 作業指示理解	・理解に要する指示回数の目安、見本提示の必要性等
	①口頭での作業指示を理解できる。 ②作業指示を理解するためには工夫が必要である。 ③指示内容を理解できない。	
	III-9 正確性	
	①正確に作業できる。 ②正確に作業できないことがある。 ③正確に作業できない。	
	III-10 作業速度	
	①期待される作業速度（職員の8割程度の作業速度）である。 ②期待される作業速度（職員の8割程度の作業速度）の6割程度である。 ③期待される作業速度（職員の8割程度の作業速度）の6割以下である。	
	III-11 作業ペース	・作業ペースの傾向等を記入
	①安定したペースで作業できる。 ②作業種等により作業ペースにむらがある。 ③作業ペースが安定しない。	
	III-12 作業能率の向上	
	①作業に慣れるに従い、作業能率が向上する。 ②作業種等により、作業に慣れても作業能率が向上しないことがある。 ③作業能率は向上しない。	

	チェック項目	特記事項（具体例や有効的な支援法を記入）
III	<b>III-13 適応能力</b> ①作業種、作業環境の変化に対応できる。 ②作業種、作業環境の変化に対応できないことがある。 ③作業種、作業環境の変化に対応できない。	・作業手順、種類、上司の交代等
	<b>III-14 強化（動機付け）の必要性</b> ①強化の必要性はない。 ②部分的に強化の必要性がある。 ③全面的な強化が必要である。	・効果的な強化方法等を記入
	<b>III-15 安全配慮</b> ①安全に配慮し、危険な行動はない。 ②安全配慮に欠ける等、危険な行動を取ることがある。 ③安全配慮がない。危険認識がない。	・危険な状況が判断できない等

IV 職 場 で の 体 力 面	<b>IV-1 体力</b> ①週30時間以上の勤務が可能である。 ②週20時間以上の勤務が可能である。 ③週20時間以下の勤務以外不可。	
	<b>IV-2 立った姿勢での作業</b> ①1日を通しての立ち作業ができる。 ②半日程度の立ち作業ができる。 ③立ち作業は不可、あるいは限定される。	
	<b>IV-3 座った姿勢での作業</b> ①1日を通しての座り作業ができる。 ②半日程度の座り作業ができる。 ③座り作業は不可、あるいは限定される。	
	<b>IV-4 物を持ち上げる力</b> ①15kg程度の物を持ち上げることができる。 ②10kg程度の物を持ち上げることができる。 ③10kg以下の物を持ち上げることができる、あるいは不可。	
	<b>IV-5 物を持っての移動</b> ①15kg程度の物を持って、移動できる。 ②10kg程度の物を持って、移動できる。 ③10kg以下の物を持って、移動できる、あるいは不可。	

V その 他	その他の特記事項を記入
--------------	-------------